



アマゾン熱帯雨林 × 動物園

～ アマゾンのフィールドミュージアム構想～

地球上の全生物種の半数以上が、陸地面積のわずか6%にあたる熱帯雨林に生息していると言われています。そして、その熱帯雨林の実に半分以上を占めているのが、南米アマゾンです。今回のサイエンスカフェでは、アマゾン特有の環境と、そこに生きる魚の話を中心に、熱帯の多様な生物とその営みの一端を紹介したいと思います。

また、地球の裏側で進む森林の消失について、何が問題なのか、我々に何ができるのか、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っています。具体的な取組のひとつとして、我々がブラジル北部のマナウスで整備している次世代型動植物園・水族館「フィールドミュージアム」と、その未来像についても紹介致します。



講師

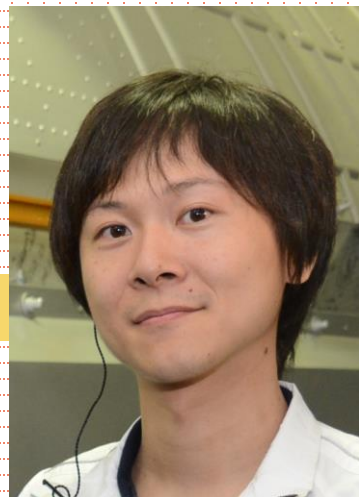
いけだ たけひで
池田 威秀

(京都大学野生動物研究センター
研究員)

ファシリテーター

ほんだ たかゆき
本田 隆行

(科学コミュニケーター)



2019年1月18日(金) 19:00 - 20:30
(18:30- 開場)

文部科学省情報ひろばラウンジ

銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結
千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口 徒歩5分

サイエンスアゴラ2018連携企画
テーマ“越境する”

主催 文部科学省
共催 科学技術振興機構



サイエンスカフェって？

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の方々が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について自由に語り合うコミュニケーションの場です。

「科学の話なんて難しそう...」「興味はあるけど緊張するな...」と思った方も大丈夫！先生たちがわかりやすく最先端の科学の世界を紹介します！



今回のイチオシポイント！

- ・アマゾンの多様性
- ・不思議な生物たち

今回考えてみたいこと...

- ・そもそも環境保全って必要なの？
- ・私達が貢献できることは？

今回の難易度 ... ★☆☆

(生物、熱帯雨林等に興味がある、環境について考えたい)



池田さんと本田さんってこんな人！



講師 池田 威秀

京都大学とブラジル国立アマゾン研究所（INPA）によるJICA/JST・SATREPSプロジェクト「フィールドミュージアム構想によるアマゾンの生物多様性保全」博士研究員。元々は熱帯魚の体の色について研究しており、学生時代よりアマゾンで調査をしてきました。現在のプロジェクトでは次世代型の動植物園をアマゾンに作るという目標に向け、研究と教育の両面から取り組んでいます。今回のサイエンスカフェでは、地球の裏側であるアマゾンに想いを馳せ、その保全について皆様と考えてみたいと思います。趣味は動物飼育とそれを飼う装置づくりなど。



ファシリテーター
本田 隆行

全国でも珍しいフリーランスの科学コミュニケーター。元々の専門は、地球惑星科学(理学修士)で、大学院生時代には探査機「はやぶさ」理学ミッションに携わっている。学業と並行して行ってきた、教育・まちづくりに対する積極的な活動がきっかけで、一度は地元の枚方市役所に入庁。環境、福祉、広報部門を経験する。その後、経験を全て生かした仕事を求めて方向転換。2012年4月より日本科学未来館へ移り、科学と社会をつなぐ存在「科学コミュニケーター」として修行を積む。2015年夏からは、フリーランスに転身。その活動の幅を、自身が専門を忘れるほど広げながら、全国を飛び回っている。



申込方法

右記のフォーマットで、事前
にメールでお申込ください。

Email

[宛先] sciencecafe@ifys.jp

[件名] 1/18サイエンスカフェ参加希望

氏名：

所属：

池田さんに聞きたいこと：（ありましたら
お書きください）

＼参加をお待ちしています！／



今後の開催日時	講師名（所属）	テーマ
3月22日（金）16:30～18:00	櫻 惇志 （東京工業大学・助教）	ICT（仮）